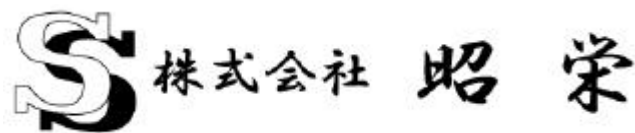


セフティ1 GC-200 型

取 扱 説 明 書



本 社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5 丁目 10 番 2 号 TEL (06) 6829-7273 (代)
工 場 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5 丁目 10 番 2 号 TEL (06) 6473-8677 (代)
東京出張所 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1(吉野ビル) TEL (03) 3866-2962
U R L <http://www.safety1-shoei.jp>
E - mail info@safety1-shoei.jp

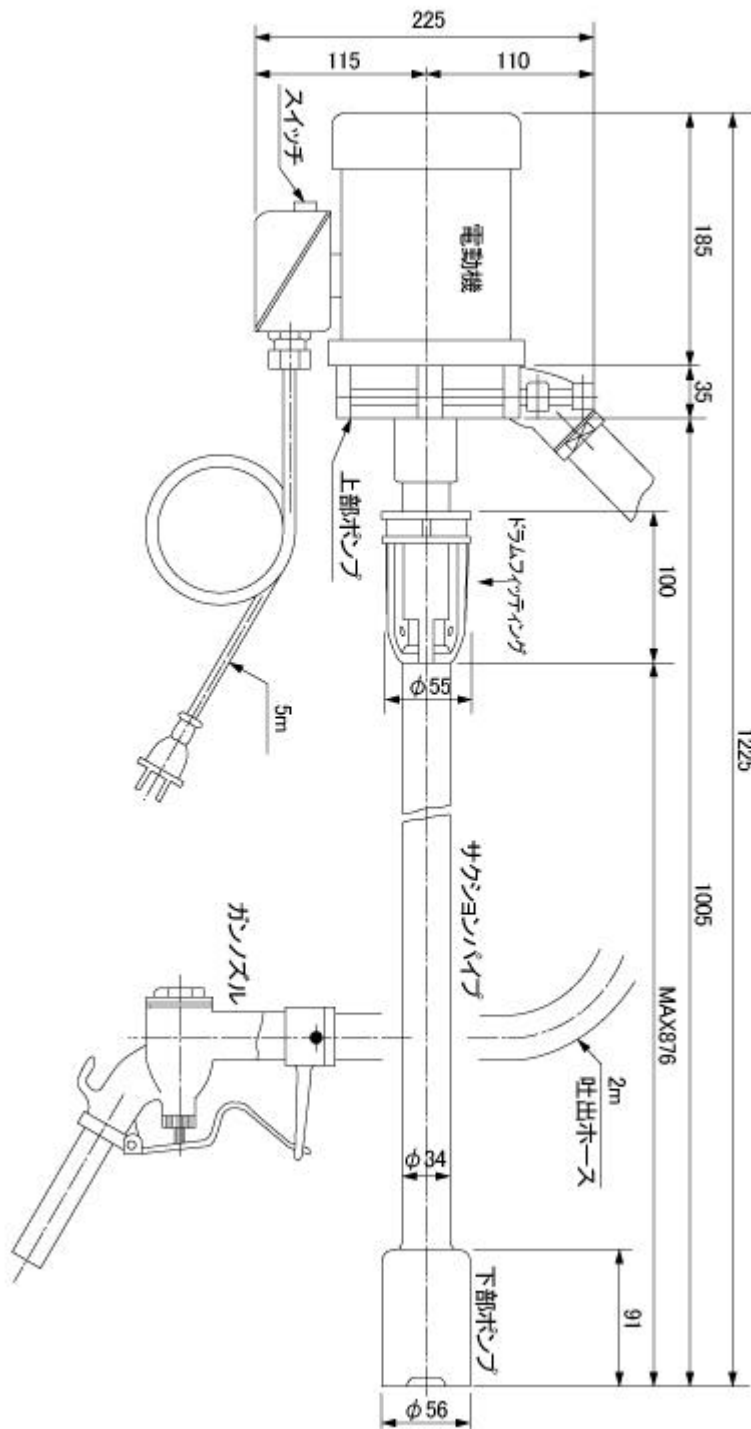
取 扱 説 明 書

この度は**セフティ 1**GC-200 型をお買い上げいただき、ありがとうございます。
当製品は厳格な検査の結果、合格した製品をお届けしておりますが、御使用流体が、化学薬品のため、耐蝕性、粘液、揚程等につきまして、本説明書をお読みいただき、**セフティ 1**の省力化機能を充分にご活用下さいます様お願い申し上げます。

目 次

1) GC-200 型の構造と各部名称.....	2 頁
2) GC-200 型の仕様詳細	3 "
3) ポンプの安定化準備	4 "
4) ポンプの運転操作	4 "
5) ご使用後の保管について	5 "
6) セフティ 1 の保守と点検	6 "
7) 応用例の解説	6 "
8) プライミングコックの装置	7 "

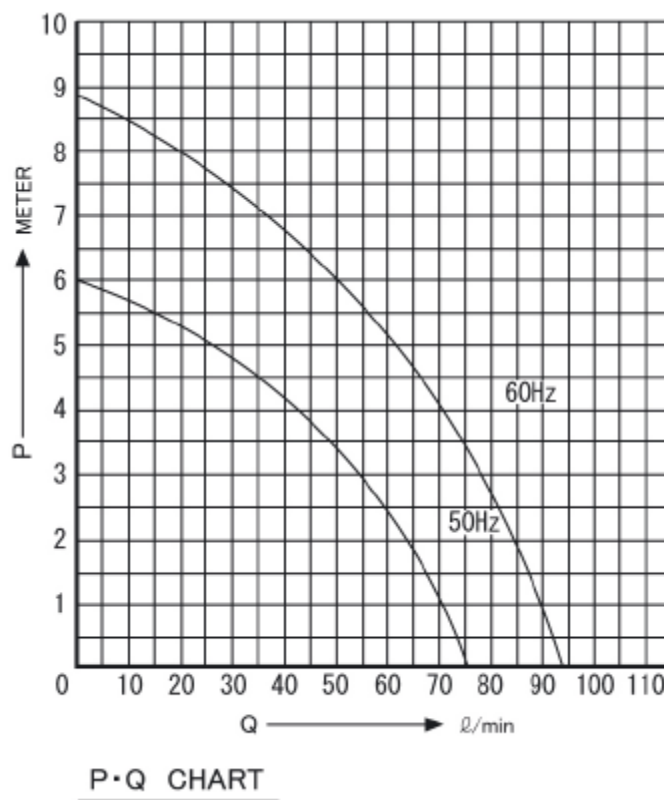
1) 外形寸法



2) セフティ 1 の仕様詳細

電動機	単相誘導電動機	
	起動様式コンデンサー起動・極数 2 極・電圧 100V・周波数 50/60 ヘルツ	
	定格連続・電流全負荷時 2.2A・出力 100W	
開閉器	単回路単投開閉器	
	開閉容量 200W (100V.A.C.)	
ポンプ	主ポンプ 渦巻型	} 同軸連動式二段ポンプ
	サクションポンプ 斜流型	
	ポンプの特性曲線, 試験流体	灯油, 気温 26 , 液温 22

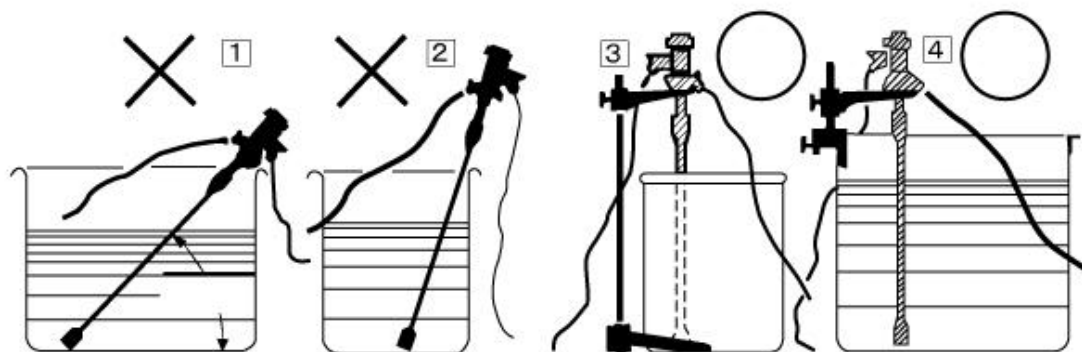
性能曲線



製品全長	1,225mm, 製品重量約 10KG
ホースノズル	耐蝕アルミニウム製 (他に特別仕様として SUS304 グランドコック有り)
ホース	2m (SUS コイル内外装付, ポリプロピレン多重積層式ホース (口径インチ))
コード	ビニールケーブル (1.25 ^s × 2 ^c) 5m, 2P 防水プラグ付

3) ポンプの安定化準備

ドラム缶フィッシングを上下してドラム缶の高さに応じてフィッシング器具が有効作動するように調整して下さい。開放容器をご使用の場合には下図のように45°以下に傾かないように、また絶対に転倒しないように配慮して下さい。



- 1 傾き過ぎた運転姿勢 2 転倒しやすい例 3 ポンプスタンドを用いた例
4 タンクの縁にポンプ支持腕を取りつけた例

4) ポンプの運転操作

安全を保障する以上の段取りが完備しましたら、運転 OK です。スイッチを引き、モーターが始動したのを確かめてから、ホースノズルを小分け缶等に臨ませて、静かにホースノズルの「レバー」を引けば良いのですが、

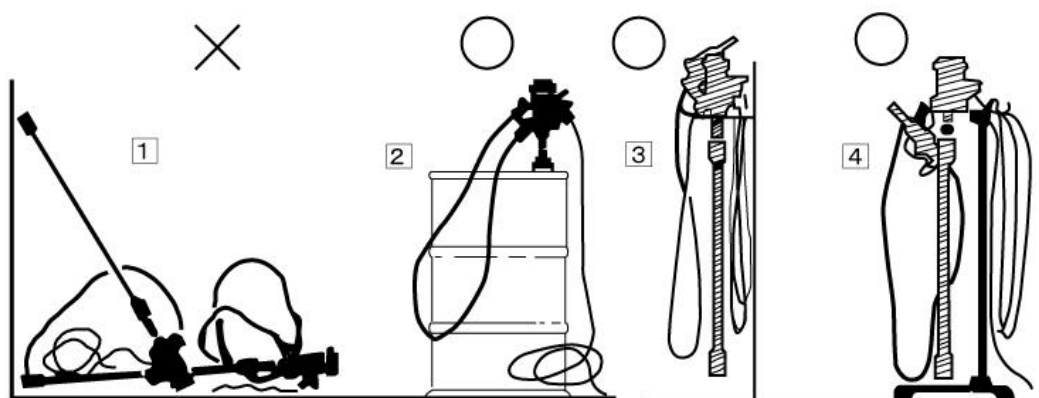
- (イ) 大変勢い良く出ますから飛沫が飛散しないようにご注意ください。
- (ロ) 特に 20L 缶位の小容器に小分けする場合には、15～20 秒位であふれる程になりますので、ホースノズルから手を離さないで下さい。
- (ハ) 大容量の液の移送の場合でも、驚く程早く汲み上がりますので、ポンプを空転させる場合が有ります。ポンプの長時間にわたる空転は寿命を著しく短縮しますから、なるべくポンプから離れないようにして下さい。
- (ニ) 液を循環させるような用向きにご使用なさるのでしたらセフティ 1 のモーターは連続定格ですから、何時間でも連続運転ができます。



5) ご使用後の保管について

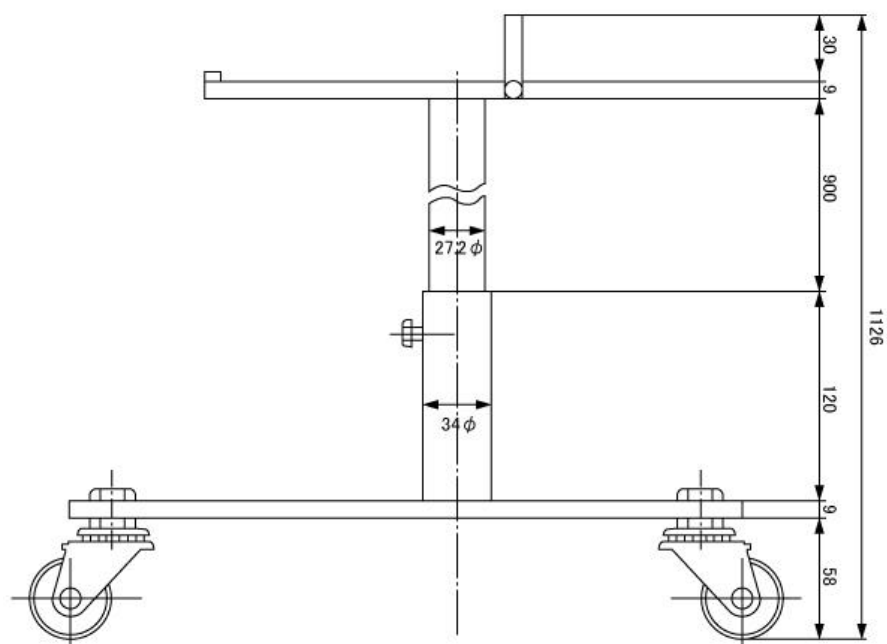
従来の実績から見ますと、破損事故はご使用後保管中に転倒させたり、上から重い物を落したりしてコードやホースを強く引っかけて損傷する例が多いのです。

またモーターは防水気密型ではなく、油や水にモーターを浸しますと内部に浸入し漏電の原因となり、ポンプはモーターを上にして壁ぎわ等に雨水等のかゝらないように配慮して引っ掛けて保管するようにおすゝめします。立て掛けますと転倒破損します。



- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 故障の多発する置き方 | 2 ドラム缶に挿入して置く例 |
| 3 壁ぎわにブラケットを設置した例 | 4 専用スタンドを使用した例 |

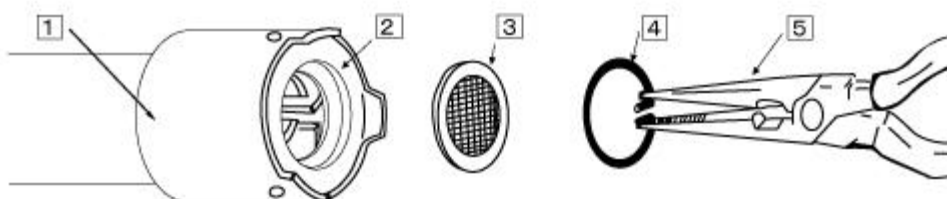
保管用ポンプスタンド参考図



6) セフティ 1 の保守と点検

日常のお手入れ

ご使用後ポンプやホースの中の液を完全に抜き取り、乾燥凝固する性質の液体や、腐蝕性の有る液体をご使用の場合は、溶剤等で数分間洗滌運転の上格納して下さい。ポンプの最下端に装着してあるストレーナー（金網）は時々点検して清掃する必要があります。下図の要領でストレーナーを取り外して洗浄して下さい。



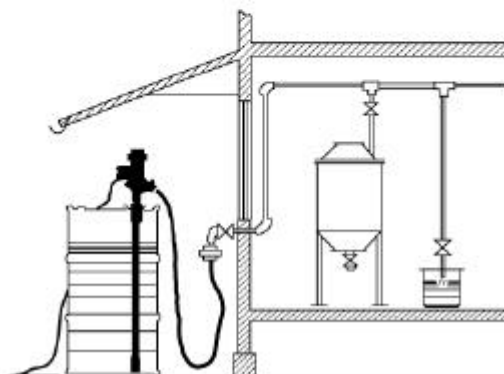
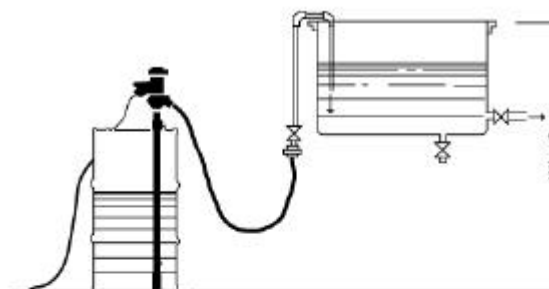
- 1 Lポンプ部 2 Lポンプ下部部 3 ストレーナーメッシュ（金網）
4 ストップリング 5 ラジオペンチ等の先端部の細かいプライヤー

ストレーナーを外したまま運転しますと寿命が著しく短くなりますから、清掃後忘れずに装着しておいて下さい。

7) 応用例の解説

固定配管と結合した使用例

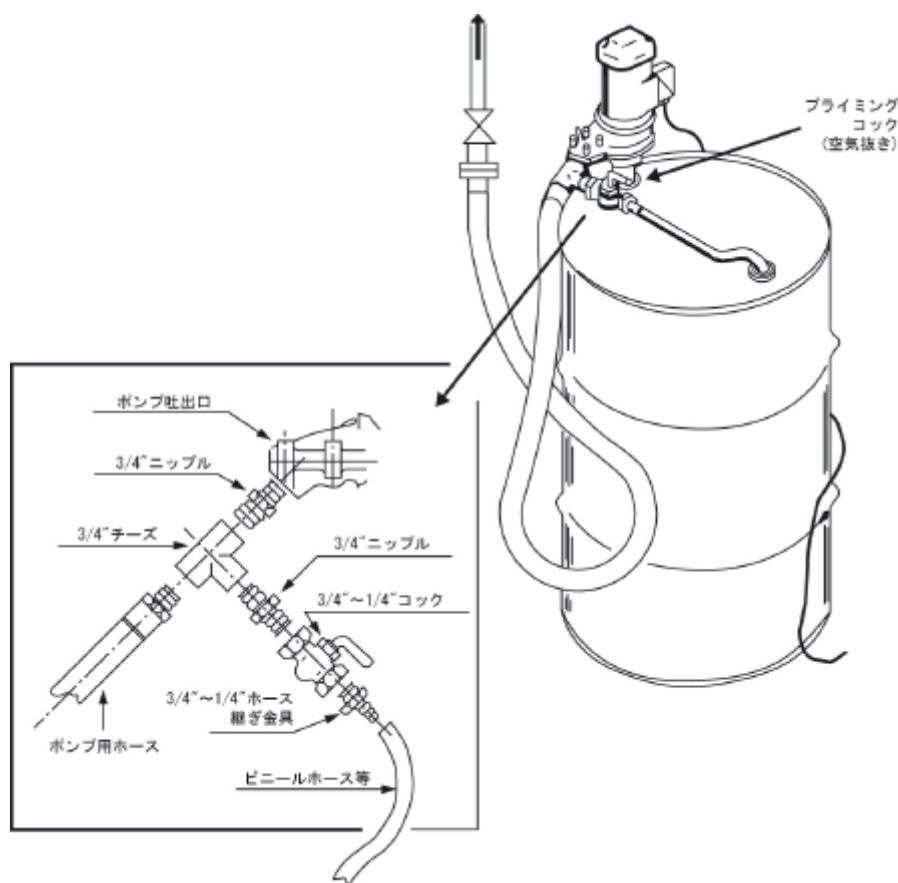
セフティ 1 のモートルが連続定格であり、ポンプの信頼度も高いため一種の定置式ポンプとしてご使用いただく例もあります。右図は地上槽を廃してドラム缶をそのまま地上槽とした場合です。更に下図は、重力槽をも省きポンプヘッドを利用して工場内の定置配管に直送液した例です。いずれもドラム缶を戸外に置き随時取替える事により設備投資節減と省力化の双方に貢献します。



8) プライミングコックの装置

プライミング装置を付加した例

定置配管に接続したり、極端に長いホースを接続した場合には、管内の残液のために、始動時に上部の U ポンプ（主力ポンプ）まで液が到達せず、送液しないことがあります。この場合には図のように、空気抜き用のコック（プライミング・コック）を適宜付加し、始動時にこのコックを開き、空気を抜き、次いで液が出始めた後閉じればその後は正常に働き続けます。



プライミング装置の実用例

簡易な小容積の地下タンクにセフティ 1 を取りつけた例でプライミング用バルブも備えてあります。

特別仕様品

ポンプ内エアー抜き装置付製品あります。

